



令和5年度の宮崎中学校のスクールプランを策定しました。スクールプランとは、学校運営の全体構想を示すものです。本校では、下記のプランに基づいた取り組みを進めていきます。また、定期的に取り組みの評価を行い、よりよい学校運営につなげていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

令和5年度 越前町立宮崎中学校スクールプラン



◇生徒の実態

・素朴で、何事にも真面目に取り組む生徒が多い。

・男女、先輩後輩が分け隔てなく、良い人間関係を築いている。

【校訓】

みずから求めて進み そして 自分の最善をつくる

【教育目標】

主体性、協働性、創造性の育成

【研究主題】

「主体性を生み出す授業の創造」

～「課題設定」「協働」「振り返り」の工夫～

◇越前町教育目標

全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

◇学校教育方針

個性と協働が共存する学校教育

◇目指す生徒の姿

- ・主体的に学び、考え、活動する生徒
- ・豊かな人間関係を築き、協働する生徒
- ・学校や故郷を誇りに思う生徒

項目・重点目標

具体的取組

数値目標

豊かな心と健やかな体

学校・学級づくり
心身ともに健康な生活

育てる力

- 主体的・協働的に社会を創る力
- 健康で幸せな生活を送る力

- 自己決定の場を積極的に与え、PDCAサイクルを活用し、生徒の自律した行動を促す。
- 生徒同士が心地よい空間の中で、学習・生活を行えるよう、快適で温かみのある環境づくりに努める。
- 人権教育やポジティブ教育を通して、互いに認め合う関係づくりや安心できる居場所づくりに努める。
- 家庭と連携し、睡眠や食事、適切なメディアの使い方など望ましい生活習慣の定着を図る。

- ・よりよい行事や、生徒会活動の実現のために、主体的な態度で取り組むことができたと言える生徒を90%以上にする。
- ・目標達成のために、仲間と対話しながら協働的に活動に取り組めたと言える生徒を90%以上とする。
- ・健康で安心して学校生活を送ることができたと言える生徒を90%以上にする。

未来を拓く学力

授業づくり
家庭学習

育てる力

- 主体的・協働的に課題を追究する力
- 教科や領域の特質に応じた思考力と表現力

- 単元構成と学びのゴールを生徒と共有し、振り返りを次の学びにつなげる。
- 生徒が追究したくなるような課題を設定し、主体的に考えさせるとともに、対話を通して深い学びにつなげる。
- 生徒の学びの姿を積極的に評価し、自らの授業改善に生かす。
- 授業を通して生徒の課題意識を高め、家庭学習において、自ら学びを進める習慣を身につけさせる。

- ・授業を楽しみながら、進んで学習することができたと言える生徒を90%以上にする。
- ・授業の課題について、自分の考えを書いたり、仲間と伝え合ったりして、考えを深めることができたと言える生徒を90%以上にする。

信頼される学校

「通ってよかった、
通わせてよかった、
勤めてよかった」と
思える学校

- 教職員が協働して、教育の質の向上を目指す。全教員が議論し、合意形成を図る。
- 「魅力ある学校づくり」「業務改善」を推進する。
- 家庭、地域、関係機関との連携を深め、情報の収集と発信をする。

学校業務改善

重点目標

超過勤務月45時間以内

具体的取組

- ・時間外業務の自己管理
- ・行事や業務の見直しと効率化
- ・協働業務の意識向上

